

東御市スポーツ推進計画前期アクションプラン進捗管理総括表 戦略別

評価方法「S」…目標以上に実施、目標以上の効果を上げた実施 「A」…目標どおりに実施 「B」…一部目標未達成、目標以下の効果で実施 「C」…大部分目標未達成 「―」…やむを得ず中止

戦略	取組の概要	令和2年度実績	令和2年度評価	評価に対する意見・要望等	令和3年度中間	令和3年度中間評価	今後の方向性 (具体的な見直し、改善等)
戦略1 地域を創る総合型地域スポーツクラブの創設	<p>◇幼少期から小学生期での運動遊び、外遊びプログラムの提供</p> <p>◇スポーツ推進委員、地域づくりの会との連携によるスポーツイベントの開催</p> <p>◇とうみポッチャオープン大会の企画、開催・公民館・児童館でのポッチャ教室</p> <p>◇各種スポーツクラブ・教室及び中学校運動部活動・ゆるスポクラブへの指導者派遣</p> <p>◇企業と連携した働き盛り・子育て世代のスポーツプログラムの提供</p> <p>◇高齢者向けの健康づくりプログラムの開催 等</p>	<p>◇幼少期から小学生期での運動遊び、外遊びプログラムの提供 ⇒学校、教育課、身体教育医学研究所との連携により放課後「元気塾」を4回開催した。</p> <p>◇スポーツ推進委員、地域づくりの会との連携によるスポーツイベントの開催 ⇒スポーツ推進委員主催の「ボルダリング教室」を開催。地域づくりの会との連携は今後の検討としたい。</p> <p>◇とうみポッチャオープン大会の企画・開催、公民館・児童館でのポッチャ教室 ⇒新型コロナの影響により大会は開催できなかったが、体験会を8回開催した。大会は来年度開催の方向で検討する。ポッチャ教室については、新型コロナ禍において活動自粛等もあり実施回数は減少した。</p> <p>◇各種スポーツクラブ・教室及び中学校運動部活動・ゆるスポクラブへの指導者派遣 ⇒新型コロナ禍において休校・授業時短の影響から放課後の時間が取れず開催ができなかったが来年度に開催予定。</p> <p>◇企業と連携した働き盛り・子育て世代のスポーツプログラムの提供 ⇒総合型地域スポーツクラブのプログラムとして検討中。</p> <p>◇高齢者向けの健康づくりプログラムの開催 ⇒総合型地域スポーツクラブのプログラムとして検討中。</p>	B	<p>・コロナが終息し事業が実施できることを期待します。</p> <p>・総合型地域スポーツクラブのPR活動や市民からのニーズにこたえうるスポーツ種目の開拓への実行を期待。</p> <p>・指導者の発掘育成活動についての計画を明確にし、実績の向上を望む。</p> <p>・総合型地域スポーツクラブは他地域でも創設されていると聞いている。総合型ということでたくさんの事業をスタートさせることで失速しがちだとも聞いている。まずは幼少期から小学生期の外遊びのプログラムとユニバーサルスポーツの普及促進に焦点を絞るなど確実な成果を出せる取り組みを要望します。</p> <p>・素敵な企画が多いので、引き続き開催していただきたいと思います。</p>	<p>◇幼少期から小学生期での運動遊び、外遊びプログラムの提供 ⇒学校、教育課、身体教育医学研究所との連携により放課後「元気塾」を6回開催した。祢津・和小学校2回、田中・北御牧小学校1回 (滋野小学校2回予定)</p> <p>◇スポーツ推進委員、地域づくりの会との連携によるスポーツイベントの開催 ⇒スポーツ推進委員主催の「ボルダリング教室」を開催。ボランティアが2名参加した。今後人材バンクへの登録等へ繋げていく。</p> <p>◇とうみポッチャオープン大会の企画・開催、公民館・児童館でのポッチャ教室 ⇒10月にポッチャ交流大会を実施。 参加チーム12チーム、参加者41人</p> <p>◇各種スポーツクラブ・教室及び中学校運動部活動・ゆるスポクラブへの指導者派遣 ⇒12月に北御牧中学校にてプレ部活動を予定している。(3回予定)</p> <p>◇企業と連携した働き盛り・子育て世代のスポーツプログラムの提供 ⇒総合型地域スポーツクラブと身体教育医学研究所が連携し、芸術むら公園明神池にて「カヌー体験」を6～9月に4回実施。 参加者数: 延べ52名</p> <p>◇高齢者向けの健康づくりプログラムの開催 ⇒昨年、健康保健課と身体教育医学研究所で作成した、「健康お役立ち動画」をチャレンジデーのタイミングで周知を行い、より多くの高齢者に体を動かしてもらう機会を増やした。</p>	B	<p>見直し</p> <p>【戦略】(案) スポーツを支える人づくり ～スポーツ人材バンク制度の確立～</p> <p>・趣旨 市民のスポーツ活動の多様化、高度化にともない、指導者に対するニーズが高まっています。市民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、運動・スポーツを楽しむことができる「生涯スポーツ社会」の実現のためには、スポーツ指導を行いたい人と指導を受けたい人を結び付けていく必要があります。 このため、学校体育・スポーツ、コミュニティ・スポーツ、アウトドア・スポーツ、チャンピオン・スポーツの各領域において、指導を求める人のニーズに適切に応えることのできる指導者の養成・確保と資質の向上に取り組みます。</p> <p>戦略のイメージ…別紙</p>
戦略2 裾野の拡大を目指したスポーツ推進委員の体制強化	<p>◇地域におけるスポーツ機会、生涯スポーツの機会の提供、市民のスポーツニーズの把握と反映、多様な組織・団体との連絡調整を強化し、総合型地域スポーツクラブ、地域づくりの組織との連携・協力体制を構築 等</p>	<p>◇地域におけるスポーツ機会、生涯スポーツの機会の提供、市民のスポーツニーズの把握と反映、多様な組織・団体との連絡調整を強化し、総合型地域スポーツクラブ、地域づくりの組織との連携・協力体制を構築 等 ⇒スポーツ推進のため企画部を導入した。 ⇒自主イベントを開催することで広報及びラジオで周知をしたほか、イベント当日に報道機関を呼ぶことでメディアに露出した。 ⇒スポーツ協会の専門部会議へに委員として参加し各団体との調整を図った。 ⇒総合型設立準備委員会の委員に3名参加し、イベント企画、運営に参画している ⇒とうみポッチャオープン大会新型コロナの影響により開催には至らなかった。 ⇒派遣依頼のあった公民館へ出向きポッチャ教室の支援を行った。 ⇒ゆるスポクラブが発足していないため実施に至らず。 ⇒介護予防住民指導士養成講座を受講し5名が資格を取得し、現場での活動に役立っている。 ⇒例年に引き続き各種団体から依頼があった際は講師として派遣し、支援を行った。</p>	B	<p>・推進委員の役割は大きくイベント開催にはより一層の協力関係を構築してほしい。</p> <p>・スポーツ推進委員の本来の役割として、市民のための活発な活動を期待</p> <p>・スポーツ推進委員としての活動を市民が周知できるよう情報発信があればよい。</p> <p>・スポーツ推進委員は極めて重要な役割と理解しています。体育指導並びにスポーツ推進に係る関係団体・関係者との連絡調整を熱意をもって行う地域スポーツ振興の推進役です。スポーツ推進委員の能力が必要以上に分散されないような焦点を絞った取り組みになるよう要望します。</p> <p>・スポーツ推進委員の認知度がもう少し向上するといいたいと思います。</p>	<p>◇地域におけるスポーツ機会、生涯スポーツの機会の提供、市民のスポーツニーズの把握と反映、多様な組織・団体との連絡調整を強化し、総合型地域スポーツクラブ、地域づくりの組織との連携・協力体制を構築 等 ⇒専門部制について、その他専門部の導入には至っていない。</p> <p>⇒スポーツ推進委員のPRのため、チラシを作成し、地域の集会・イベントなどで配布し認知度の向上を検討している。 ⇒スポーツ協会の専門部会議へに委員として参加し各団体との調整を図った。</p> <p>⇒総合型設立準備委員会の委員に3名参加し、イベント企画、運営に参画している ⇒ポッチャ交流大会にスタッフとして4人参加。 参加チーム12チーム 参加者41人 ⇒派遣依頼があった公民館へ出向きポッチャ教室の支援を行った。 ⇒各種団体から運動指導の依頼があった際は、講師として派遣し、支援を行った。</p>	B	<p>見直して継続</p> <p>スポーツ推進委員の役割は今後の地域スポーツ社会を推進していくにあたり、より重要なものとなってきます。 引き続き、行政・スポーツ団体・地域の懸け橋となって、地域ニーズの掘り起こしや指導者として活動など、地域スポーツのコーディネーターとしての役割を担っていきけるよう、機能強化を図ります。</p>

戦略	取組の概要	令和2年度実績	令和2年度評価	評価に対する意見・要望等	令和3年度中間	令和3年度中間評価	今後の方向性 (具体的な見直し、改善等)
<p>戦略3 スポーツコミッションによる地域経済の活性化</p>	<p>◇湯の丸高原スポーツ関連施設全体のコーディネート機能・統制機能の発揮 ◇円滑なスポーツ合宿受入と+αのサービス提供 ◇交流イベントを含む各種イベントの開催(宿泊数増加、競技力向上) ◇合宿来訪者の一元管理による効率的かつ積極的なプロモーションによる交流人口及び収益の増加 等</p>	<p>◇湯の丸高原スポーツ関連施設全体のコーディネート機能・統制機能の発揮 ⇒関係事業者と連携し、湯の丸高原における、スポーツ合宿、スポーツツーリズムに関する企画調整、プロモーション等を行うコーディネーターの役割を果たし来訪者数の増加と売り上げの増加を図るため「とうみ湯の丸高原スポーツコミッション」を設立した。 ◇円滑なスポーツ合宿受入と+αのサービス提供 ⇒合宿利用のワンストップ窓口の開設と、各施設によるサービス向上に向けた利用者アンケートの実施 ◇交流イベントを含む各種イベントの開催(宿泊数増加、競技力向上) ⇒市民向けにオリンピア、メダリストなどトップアスリートとの交流を企画したが中止となった。競技力向上に向け地元中学生に高地トレーニング体験会を実施した。 ◇合宿来訪者の一元管理による効率的かつ積極的なプロモーションによる交流人口及び収益の増加 等 ⇒新型コロナウイルスの影響により首都圏でのプロモーションが困難な状況であり、各種大会に出向いてのPR活動ができなかった。合宿者獲得に向けメディア、SNS等を使ったPR活動、メール、電話等でのPR活動を実施。 ◇令和2年度スポーツ合宿実績(見込) 陸上:3,609泊 水泳:6,100泊</p>	<p>B</p>	<p>・発足したばかりのコミッションの役割は重要。全体統制組織として構築された。敏速にスムーズに効果が反映されることを望む。 ・観光と連動したスポーツツーリズムの活動を、生かされるべき地域財産をより研究をし地域経済への波及効果が上がるよう期待。 ・スポーツコミッションの創設は東御市の目指すスポーツ推進計画に必要不可欠な事業です。取組(事業)の概要達成のため骨太の組織体制構築を要望します。</p>	<p>◇円滑なスポーツ合宿受入と+αのサービス提供 ⇒練習環境から宿泊、食事の手配に至るまで、利用者負担を最大限に軽減するよう予約・精算窓口の一元化及び利用者アンケートを継続して実施している。 ◇交流イベントを含む各種イベントの開催(宿泊数増加、競技力向上) ⇒市民向けにオリンピアンや実業団チームとの交流イベントを企画したが、感染拡大により中止とした。また、市民向けとして高地トレーニングにおける食事を学校給食へ提供する取り組みや、子どもたちが安全に高地トレーニング用屋内プールが利用できるよう実証実験を実施している。 ◇合宿来訪者の一元管理による効率的かつ積極的なプロモーションによる交流人口及び収益の増加 等 ⇒高地トレーニングを今後取り入れようとしている指導者向けとして、12月セミナーを開催する。また、これまであまり利用のなかった一般アスリートにも利用拡大を図るため、利用促進に向けた市場調査を実施している。 ◇令和3年度スポーツ合宿実績(見込) ⇒陸上:3,800泊、水泳:8,200泊、合計12,000泊</p>	<p>B</p>	<p>見直して継続 スポーツコミッションでは、高地トレーニング施設を最大限に活かし、スポーツツーリズムの推進をはじめ、スポーツ合宿の誘致、スポーツ交流イベントの開催等に取り組んでいる。 これにより、交流人口の拡大や市民のスポーツへの関心の向上を図り、地域の活性化に繋げることを目指している。 後期アクションプランでは次の新たな視点も踏まえた中で、全国からスポーツ交流人口を呼び込み、地域経済の活性化を目指し事業を推進する。 ・トップアスリート誘客×一般アスリート誘客による通年型スポーツツーリズムの実現 ・インナー施策の充実 ・2028(令和10年)長野国体へ向けた県内アスリートの合宿誘致の強化</p>